

嵯峨の おはら ゆつ

つつつつつつちや久しぶりの演目です



嵯峨
狂言

国指定重要無形民俗文化財
嵯峨大念佛狂言
秋の公演

秋物狂言も取り揃えております。

令和元年
10月20日(日)

午後1時半開演・観覧無料

雨天決行
荒天中止

清涼寺(嵯峨釈迦堂)内 嵯峨狂言堂

演目
紅葉狩／橋弁慶／大原女

秋季公演

◆嵯峨大念佛狂言について

京都市の西、嵯峨釈迦堂の名で親しまれている古刹・清涼寺の境内で執り行われる「嵯峨大念佛狂言」は、国の重要無形民俗文化財にも指定されている民俗芸能です。すべての役者が面を着け、セリフがなく、身振り手振りだけで芝居が進行する点に大きな特徴があり、現在は約二十番の演目が残されています。

その歴史は古く、言い伝えでは鎌倉時代に融通念佛をひろめた円覚上人導御の創始とされています。資料から見ても、嵯峨大念佛狂言には室町時代（享禄二年[1529年]）の銘を持つ面が伝わっており、すでに500年近い歴史を有していると考えられます。この他にも、桃山時代の優秀な面打師であった喜兵衛の刻銘を持つ女面《深井》や、和宮降嫁の際に宮中の女官としてその説得にあたった高野房子の菩提を弔うために奉納された装束など、美術史的にも宗教史的にも価値の高い数々の資料が伝わっています。



秋公演だけやおへんえ。秋の公演情報

10月13日(日)	ゑんま堂狂言大津公演に出演 京都新聞創刊140周年記念事業 屋久島観光豪華客船ツアー 船内公演 にっぽん丸で行く世界遺産 秋の屋久島チャーターカルーズ（3日間）
10月29日(火)	10月31日(木)
11月10日(日)	嵐山もみじ祭 嵐山渡月橋・桂川左岸上流
11月23日(祝)	文化遺産活性事業 嵯峨の伝統芸能 嵯峨野六斎念仏・嵯峨祭 刻鉢差し 鶴鱗鉢 コラボ公演 清涼寺内・嵯峨狂言堂

【観覧無料・雨天決行・荒天中止】お席に限りがございますので、お早めにお越しください。

◆嵯峨大念佛狂言保存会

〒616-8447 京都市右京区嵯峨釈迦堂藤ノ木町46
清涼寺（嵯峨釈迦堂）
075-861-0343 ☎ www.sagakyogen.info
✉ vtmil9509@leto.eonet.ne.jp



清涼寺へのアクセス

・京都市営バス 28系統・91系統	嵯峨釈迦堂前下車 西へ徒歩2分
・京都バス	61-62-71-72-81系統 嵯峨釈迦堂前下車 西へ徒歩2分
・JR	嵯峨野線（山陰線） 嵯峨嵐山駅下車 北西へ徒歩15分
・嵐電	嵐山本線 嵯峨嵐山駅下車 北へ徒歩15分

